



銘柄略称: ACKG

証券コード: 2498

平成28年9月期 決算説明会

平成28年11月28日

代表取締役社長 野崎 秀則



プレゼンテーション・アウトライン

I： ACKグループのご紹介

II： 今回の決算説明会のポイント

III： 平成28年9月期 通期業績・成果ハイライト

IV： 平成29年9月期 通期業績見通し

及び中期経営計画

V： 質疑応答

I : ACKグループのご紹介



(1)ACKグループのあゆみ

(株)オリエンタルコンサルタンツを中心に、
着実に成長してまいりました。

1957年	○株式会社オリエンタルコンサルタンツ創立 (道路、鉄道等のコンサルタント事業で発展)
1999年～	○オリコンサルグループを形成 ○株式公開(現JASDAQ)
2006年～	○オリコンサルグループを継承し、株式会社ACKグループを創立 ○株式会社オリエンタルコンサルタンツの海外事業を大幅に拡大 ○グループとしての価値観を共有できる、さまざまな企業の参画

1957年～



1999年～



2006年～



(2) ACKグループの提供サービス

海外・国内公共・国内民間の社会インフラを対象に、
企画・提案～計画・設計～建設・監理～運営・保全まで、
多様なサービスを、ワンストップで提供しています。



【イメージ】ACKグループが対象とする社会インフラ(抜粋)

(3)グループ会社の紹介

多様な専門技術を保有している6社を中心に運営しています。

会社名	創立	主な技術サービス・商品
(株)オリエンタルコンサルタンツ	1957年	交通・都市・地域・環境・構造・防災・プロジェクトマネジメント など
(株)オリエンタルコンサルタンツ グローバル	2014年	道路・鉄道・港湾・空港・地域開発 経済及び産業開発計画 など
(株)アサノ大成基礎エンジニアリング	1962年	地質・土質・地盤、調査・構造、さく井、 地下水、建造物解体、施工 など
(株)エイテック	1968年	建設・交通に関する調査・設計・監理・ 測量・計器類 など
(株)中央設計技術研究所	1947年	上下水道・廃棄物・環境調査・計画・ 設計・施工管理・維持管理 など
(株)リサーチアンドソリューション	1978年	ソフトウェア開発・販売、総務・経理、 人材マネジメント など

主な連結会社を記載

Ⅱ：今回の決算説明会のポイント



今回の決算説明会のポイント

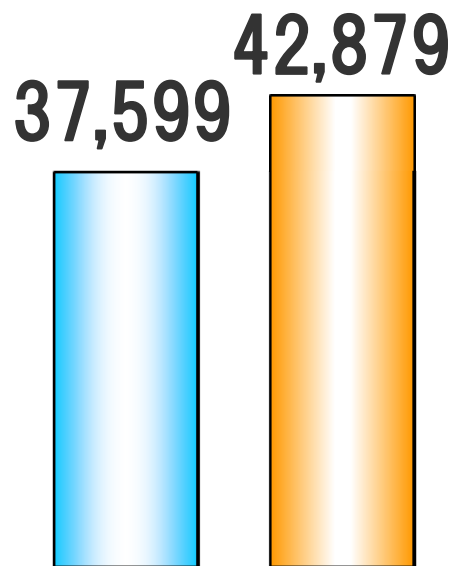
1

■5期連続で増収増益(営業利益)を達成

単位: 百万円

<売上高>

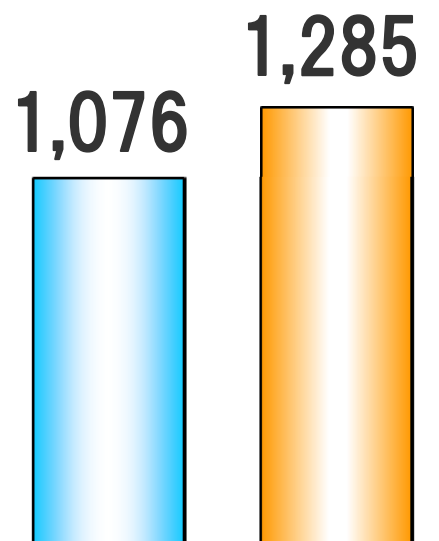
14%増 過去最高



前期 (H27/9) 当期 (H28/9)

<営業利益>

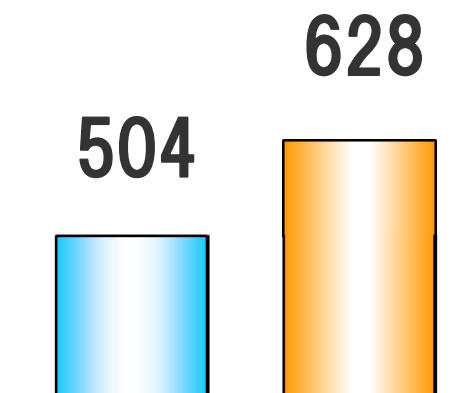
19%増 過去最高



前期 (H27/9) 当期 (H28/9)

<純利益>

25%増 過去最高



前期 (H27/9) 当期 (H28/9)

今回の決算説明会のポイント

2

- 一株当たり配当を20円に大幅増加
- 3期連続の増配

	H25/9 (8期)	H26/9 (9期)	H27/9 (10期)	H28/9 (11期)
普通配当	7.5円	10.0円	10.0円	20.0円
記念配当	—	—	2.0円	—
合 計	7.5円	 10.0円	 12.0円	 20.0円

今回の決算説明会のポイント

3

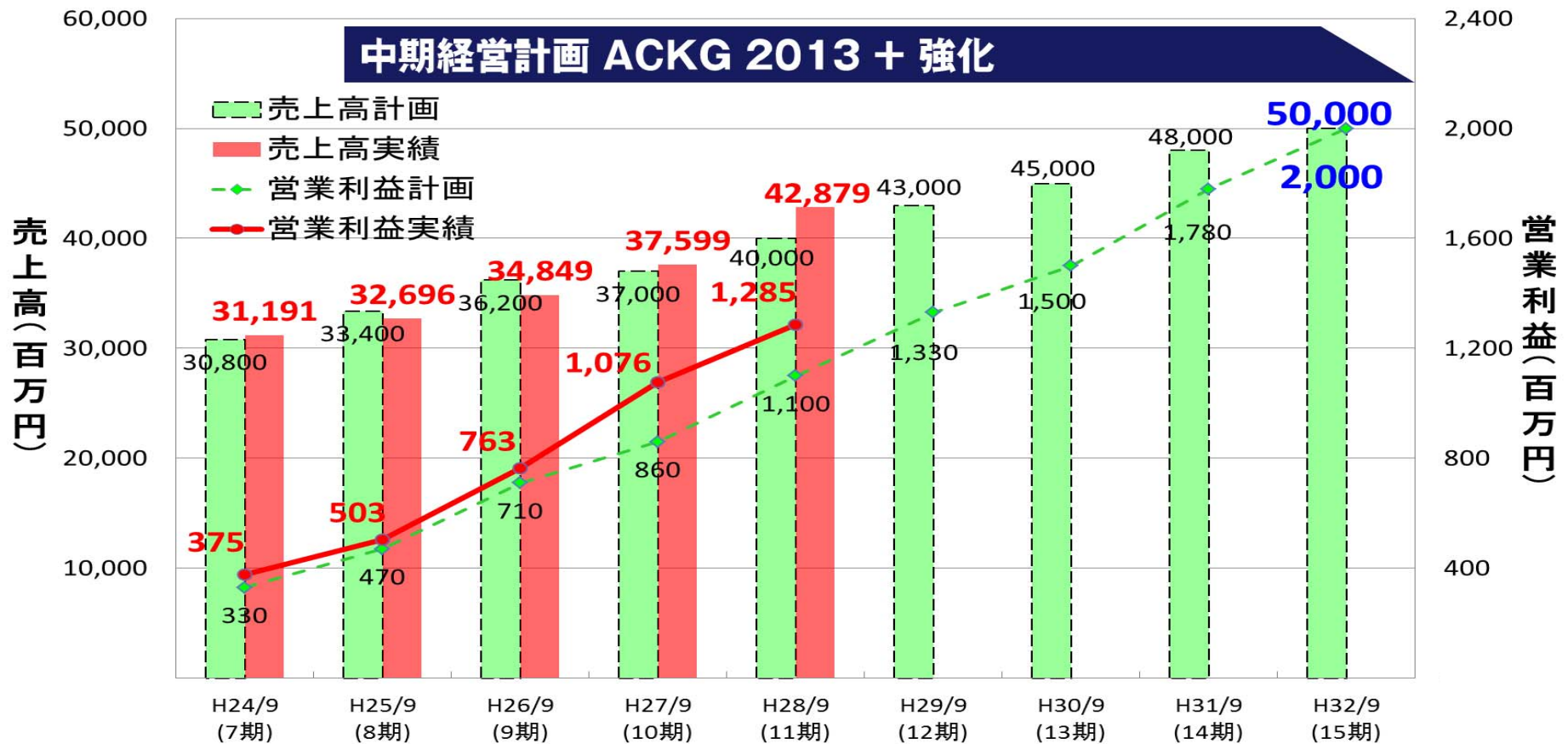
■平成29年9月期は、売上高およびすべての利益で過去最高を更新見込

	当期 (H28/9)	来期 (H29/9)	増減 (百万円)
売上高	42,879	43,000	↑ + 121 (+0.3%)
営業利益	1,285	1,330	↑ + 45 (+3.5%)
経常利益	1,068	1,280	↑ + 212 (+19.8%)
当期純利益	628	720	↑ + 92 (+14.5%)

今回の決算説明会のポイント

4

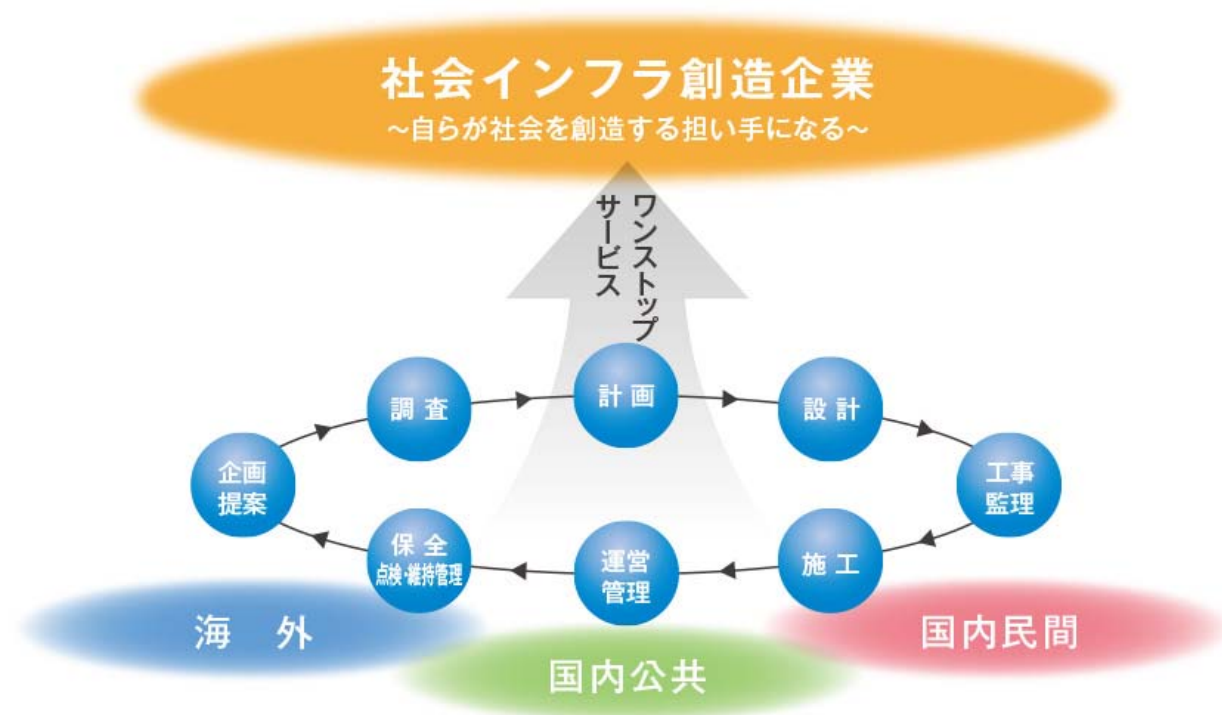
■中期経営計画 売上高500億円、 営業利益20億円へ着実にステップアップ





Ⅲ：平成28年9月期 通期業績・成果ハイライト

1. 業績



(1)連結受注高

■前期比で約36億円(8.3%)の増加

- 受注高は、約36億円増加し、過去最高を更新
- 当期末の受注残高も大幅に増加し、来期の売上に貢献

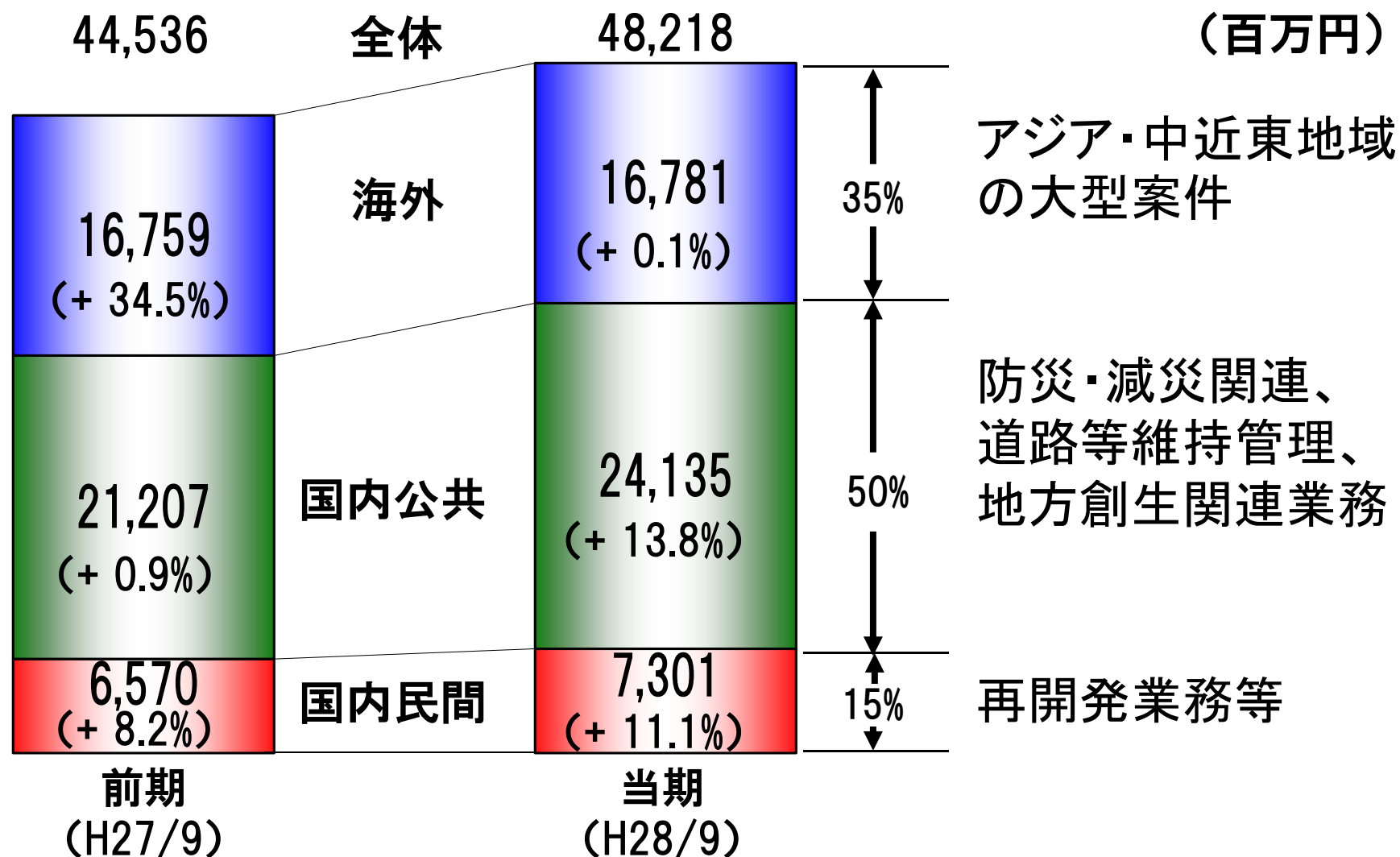
(百万円)

	前期 (H27/9)	当期 (H28/9)	増減	計画値
受 注 高	44, 536	48, 218	↑ + 3, 682 (+8. 3%)	—
受 注 残 高 ※	51, 108	55, 931	↑ + 4, 823 (+9. 4%)	—

※受注残高: 受注済で生産中の契約総額

(2)連結受注高 3軸経営分野別

■国内公共・民間ともに大幅に増加、海外は好調を維持



(3)連結売上高

■売上高400億円超を達成

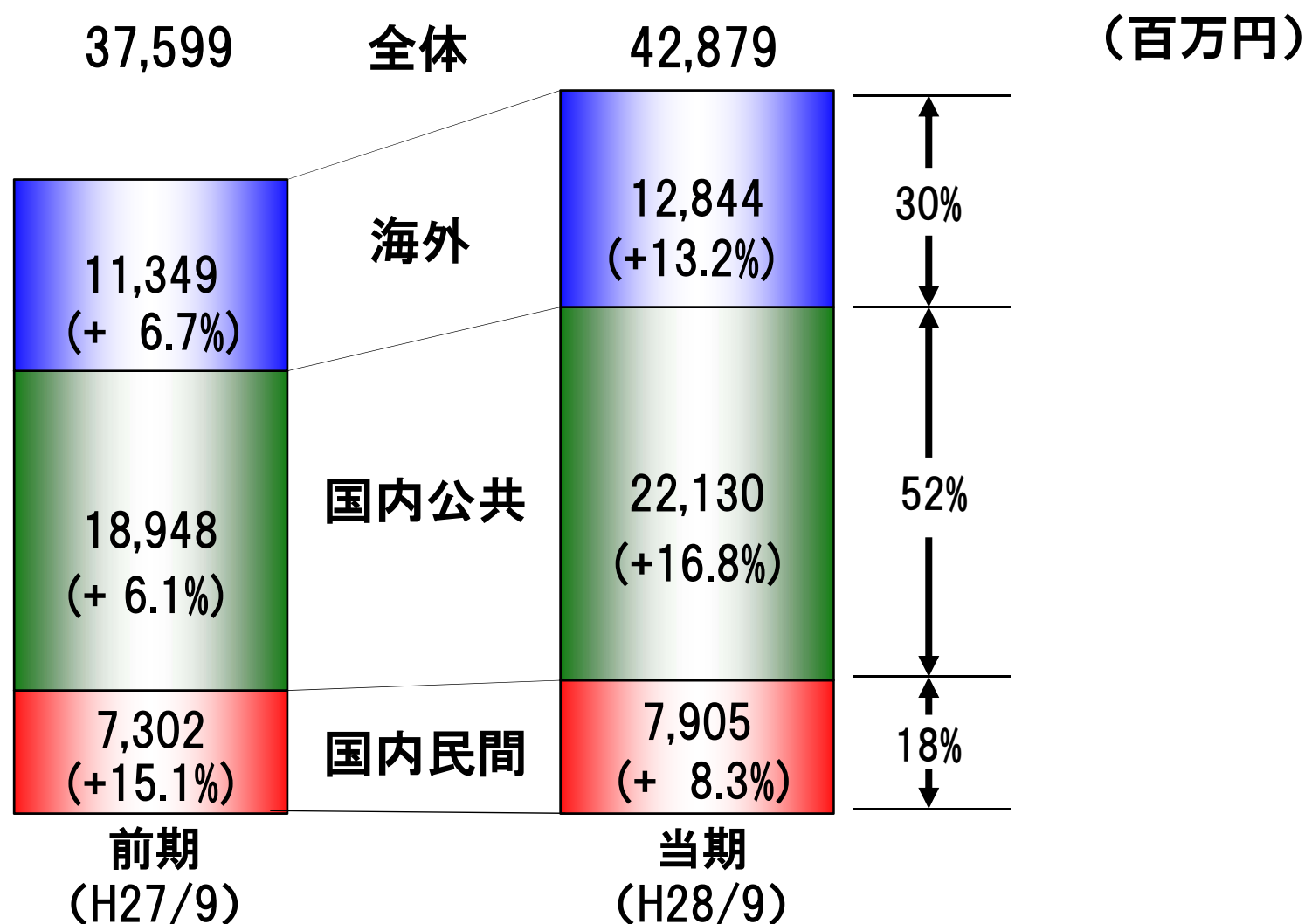
- 前期比で約52億円(14.0%)増加
- 5期連続で増収を達成

(百万円)

	前期 (H27/9)	当期 (H28/9)	増減	計画値
売上高	37, 599	42, 879	 +5, 280 (+14.0%)	40, 000

(4)連結売上高 3軸経営分野別

■3軸市場のいずれも大幅に拡大



(5)連結損益

■営業利益は5期連続で増益を達成

- 円高による為替差損の計上により経常利益は微減
- 法人減税および関連会社清算に伴う

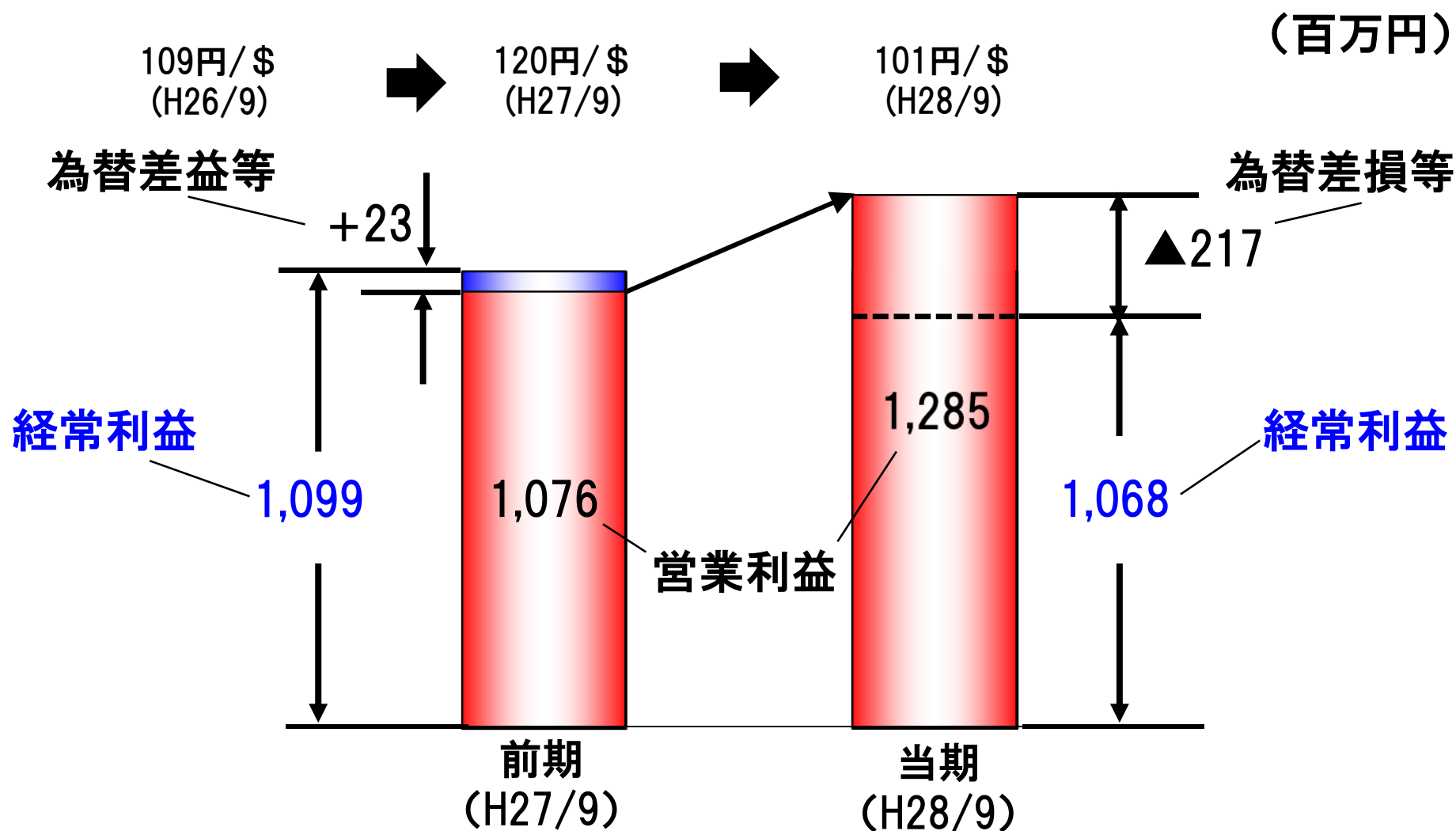
税金負担の軽減等により当期純利益は増加

(百万円)

	前期 (H27/9)	当期 (H28/9)	増減	計画値
営業利益	1,076	1,285	↑ + 209 (+19.3%)	1,100
経常利益	1,099	1,068	↓ - 31 (- 2.8%)	1,050
当期純利益	504	628	↑ + 124 (+24.7%)	550

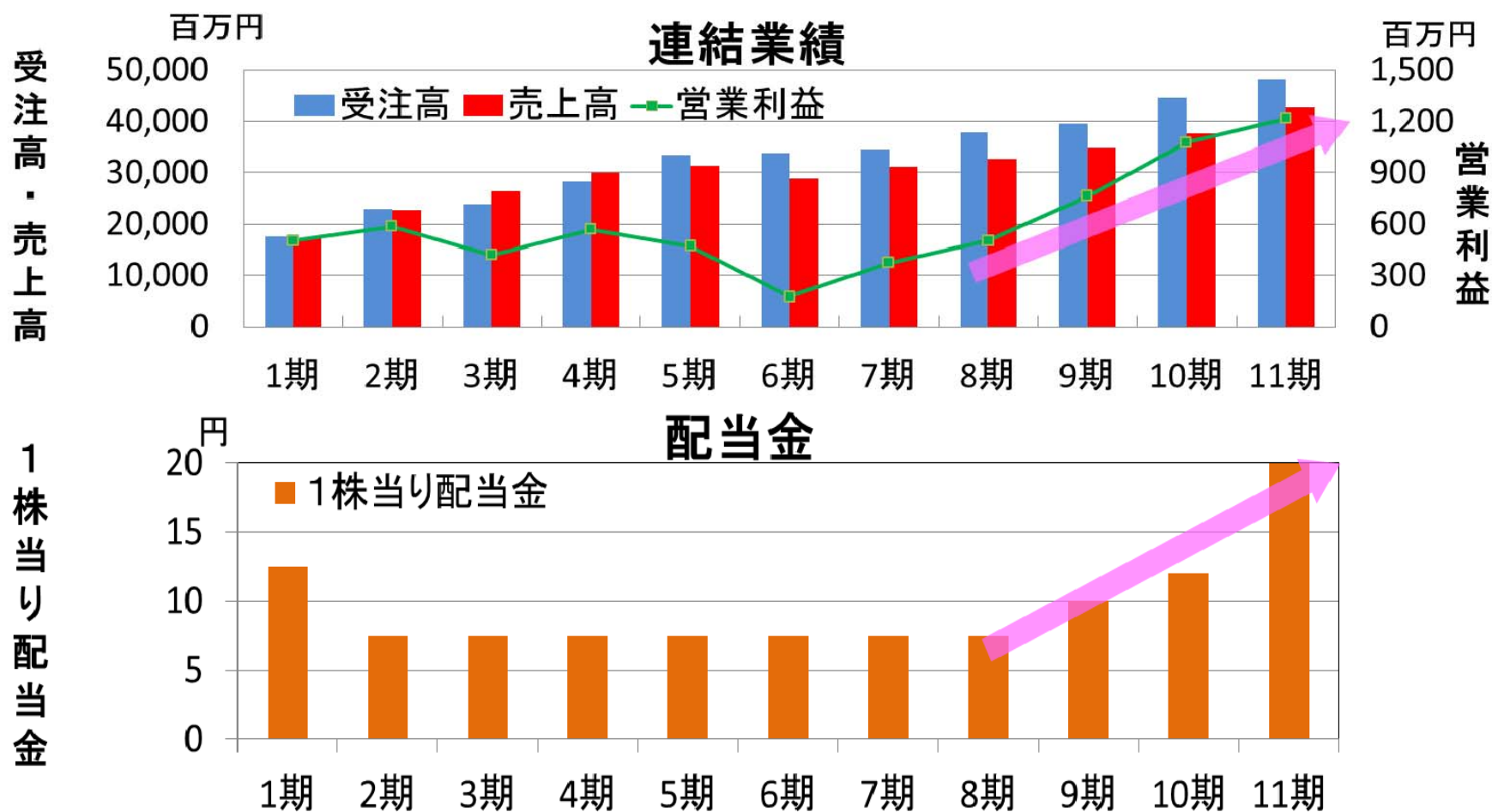
(6)連結損益(経常利益)

■前期は為替差益(円安)、当期は為替差損(円高)が発生



(7)株主配当

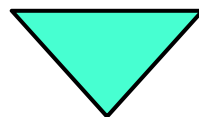
- 一株当たり配当金は20円へ大幅に引き上げ
- 営業利益の増大とともに、配当金も増大



(8)インセンティブ・プラン

■役員および従業員に業績向上へのインセンティブを付与し、
中長期的な企業価値の向上を図る

『株主』と『役員・従業員』の価値共有を進める



従業員

従業員持株会信託型ESOPを平成28年9月に導入

役員

譲渡制限付株式の導入を取締役会で決議し、
平成28年12月の株主総会に上程

2. 成果



(1)事業拡大

■4つの個別事業と、4つの統合事業により新たな事業創造を推進



(2)事業拡大

■平成29年9月期は、86件以上の重点化プロジェクトを実施

重点化事業		H29/9期 重点化PJ		(参考)過去の件数		
		ACKG	各社	H28/9期	H27/9期	H26/9期
①	インフラ保全・運営管理	7	13	14	13	10
②	防 災	1	9	11	11	9
③	再生可能エネルギー/スマートコミュニティ	1	4	9	7	8
④	交 通(高度化・総合化)	3	9	9	7	8
⑤	地域活性化	—	12	7	2	3
⑥	事業経営	1	15	8	9	1
⑦	民間開発	1	3	7	5	6
⑧	海外新規開拓	5	2	7	7	5
⑨	その他	—	—	2	2	2
合 計		19件	67件	74件	63件	52件
		86件以上				

(3)重点化事業(インフラ保全)

現在までの取組み事例(抜粋)

■「統合型公共施設データベース」、「維持管理業務支援システム」 で自治体の施設管理を支援(静岡県焼津市)

- ・ 施設の維持・再編計画を反映する統合型公共施設データベースを構築
- ・ 2017年度から焼津市役所での本格稼働を予定
- ・ 住民要望・対応の合理化・効率化及びインフラ施設の点検効率化を支援する2つのシステムも構築



開発記者会見の様子(平成28年2月)

(4)重点化事業(防災)

現在までの取組み事例(抜粋)

■国内初となる津波避難シェルターの落成(高知県室戸市)

- ・高知県 室戸市で落成式を開催(平成28年8月)
- ・シェルターの構造、内部環境等の技術検討、委員会運営を実施
- ・水平移動のみ避難できるため高齢者の迅速な避難が可能
- ・津波浸水予測時間が短い地域、浸水が深い地域での展開期待



落成式の様子



シェルター内部(横坑)



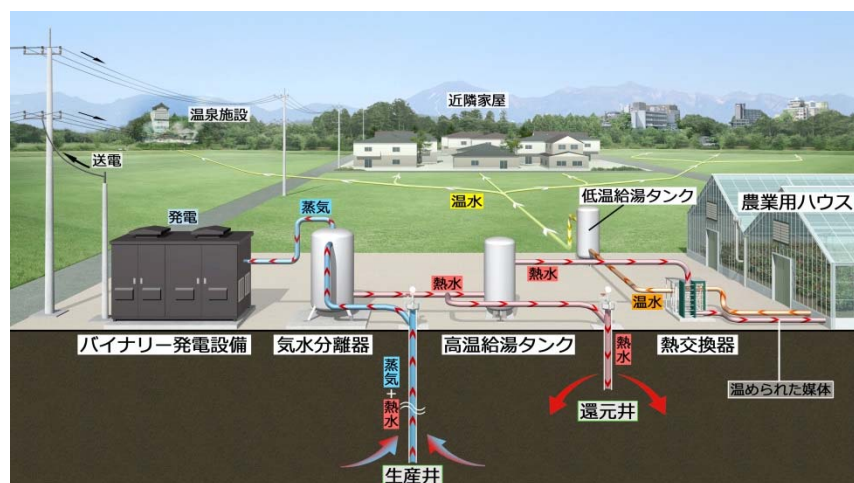
シェルターと海岸の位置関係

(5)重点化事業(再生可能エネルギー)

現在までの取組み事例(抜粋)

■地熱発電事業と農業を融合(鹿児島県指宿市)

- ・発電事業と農業を行う現地法人(株)プラウを設立(平成28年5月)
- ・地熱発電に向けて地熱井掘削を開始(平成28年8月)
- ・余熱を利用したマンゴーのハウス栽培に向けて試験的な収穫完了



ハウス栽培と発電事業のイメージ図



試験栽培したマンゴーの網掛け、
収穫の様子

(6)重点化事業(交通(高度化・総合化))

現在までの取組み事例(抜粋)

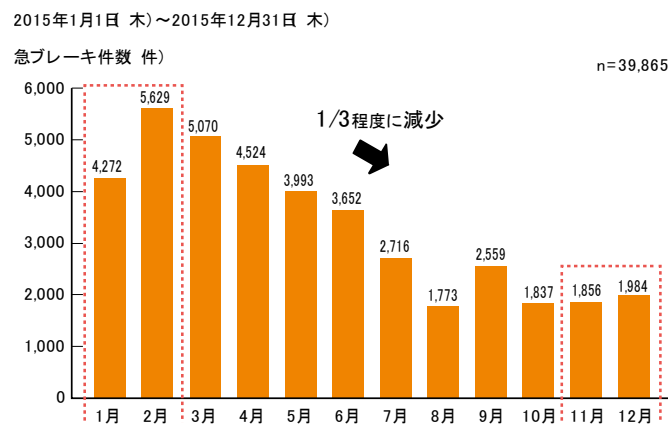
■「交通安全プロジェクト」の実施(千葉県柏市) 株式会社 オリエンタルコンサルタンツ

- ・千葉県柏市と共同で交通安全に関する実証実験「柏市交通安全プロジェクト」を実施
- ・プロジェクトの成果を柏市市役所にて記者発表(平成28年9月)
 - ①ドライバー、管理者への安全運転講習会、②ヒヤリハット箇所の市民との共有、③ビッグデータ活用による道路施設改良

 Research & Solution
株式会社 リサーチアンドソリューション



安全運転講習会の様子



ヒヤリハット件数の推移



記者発表の様子

(7)重点化事業(地域活性化)

現在までの取組み事例(抜粋)

■官民協働で6次化カフェ事業を開始(群馬県前橋市)

- ・運営管理を実施している前橋市中央児童遊園(るなぱあく)において
6次化カフェ事業を開始(平成28年12月1日)
- ・前橋市教育委員会と連携し、当遊園での職業体験プログラム
「るなぱDE ohhh! しごと」を開催



全景整備イメージ



室内整備イメージ



職業体験終了後に修了書を授与

(8)重点化事業(地域活性化)

現在までの取組み事例(抜粋)

■響灘緑地の運営管理(福岡県北九州市)

株式会社 オリエンタルコンサルタンツ
ORCONSUL

- ・15年ぶり年間入場者数が45万人を突破しニュース番組で紹介
- ・カラーラン等の催し物実施、地元農家と協力した食品販売を展開
- ・北九州市で第2の運営管理を開始(平成28年9月)

(麻生スポーツセンター)



カラーランの様子



地元農家と開発したコロツケの販売風景

(9)重点化事業(海外新規開拓)

現在までの取組み事例(抜粋)

■大学施設スマート化事業(インドネシア共和国)

- ・ハサヌディン大学に太陽光発電システムを導入
- ・大学学長より感謝状を授与(平成28年10月)



ハサヌディン大学 校舎

■第6回アフリカ開発会議(TICAD VI)に参加 (ケニア共和国)

- ・内閣総理大臣に同行する経済ミッションの一員として参加(平成28年8月)
- ・サイドイベント「日・アフリカ官民インフラ会議」を事務局として会議を運営

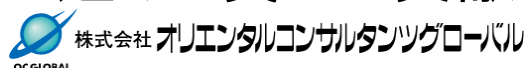


(10)外部評価

◆数多くの表彰獲得・世界への情報発信

■第12回JICA理事長表彰において「JICA国際協力感謝賞」を受賞

- ・「インドネシア国ジャカルタ漁港整備事業」に40年
近く一貫して貢献



■「つばさ橋」土木学会賞「田中賞」を受賞

- ・日本—カンボジアの友好の橋として工程短縮、コスト削減及び周辺地域の発展に寄与



■ISO 55001 (アセットマネジメントシステム)の認証取得

- ・コンサルティングや管理・運營業務の効率化・高度化を推進





Ⅳ：平成29年9月期 通期業績見通し及び中期経営計画

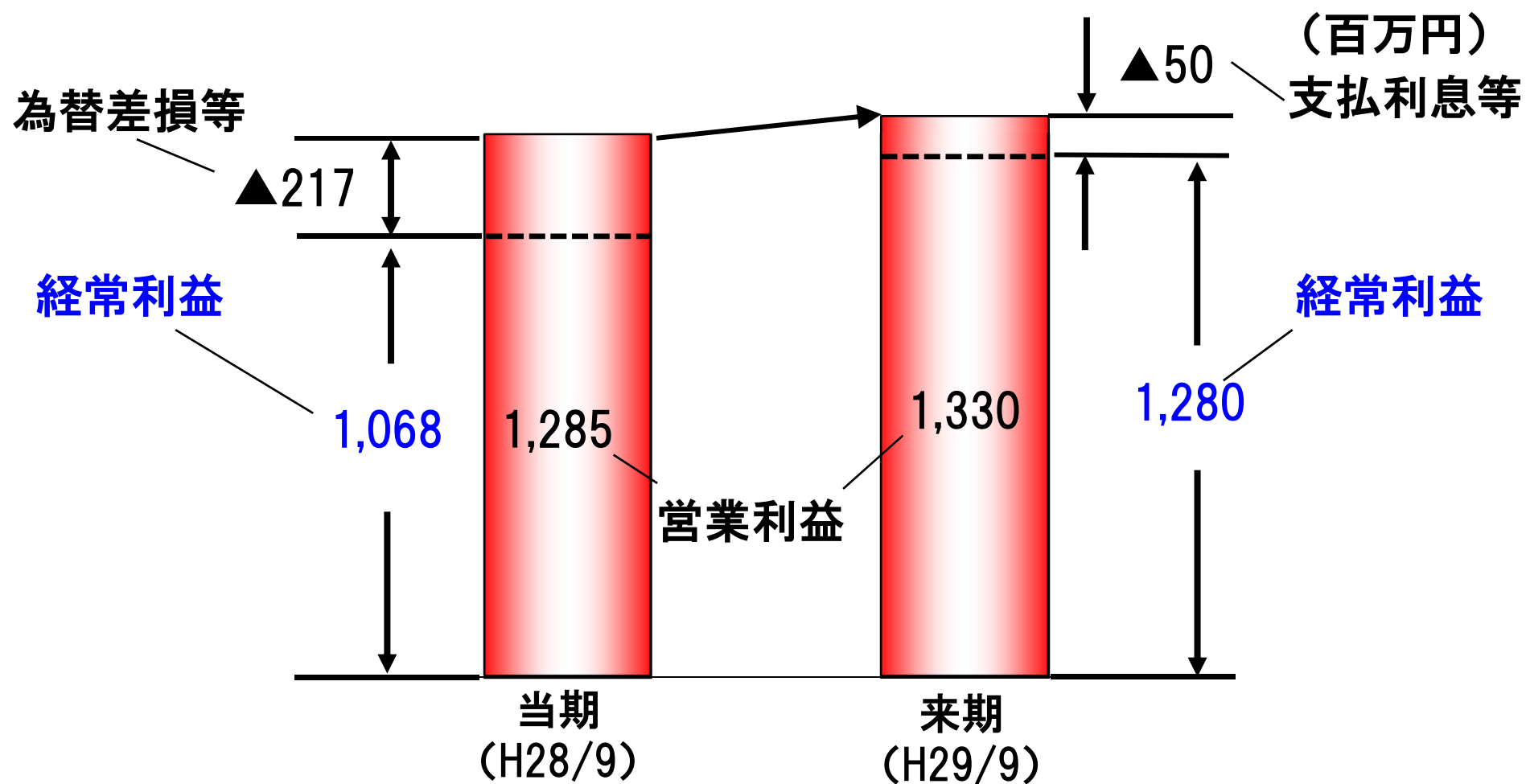
(1)平成29年9月期 通期業績見通し

■売上高およびすべての利益で過去最高を更新見込

	(百万円)		
	当期 (H28/9)	来期 (H29/9)	増減
売上高	42,879	43,000	↑ + 121 (+ 0.3%)
営業利益	1,285	1,330	↑ + 45 (+ 3.5%)
経常利益	1,068	1,280	↑ + 212 (+19.8%)
当期純利益	628	720	↑ + 92 (+14.5%)

(2)平成29年9月期 通期業績見通し

■来期は当期に計上した為替差損を見込まず、
経常利益は着実に伸長



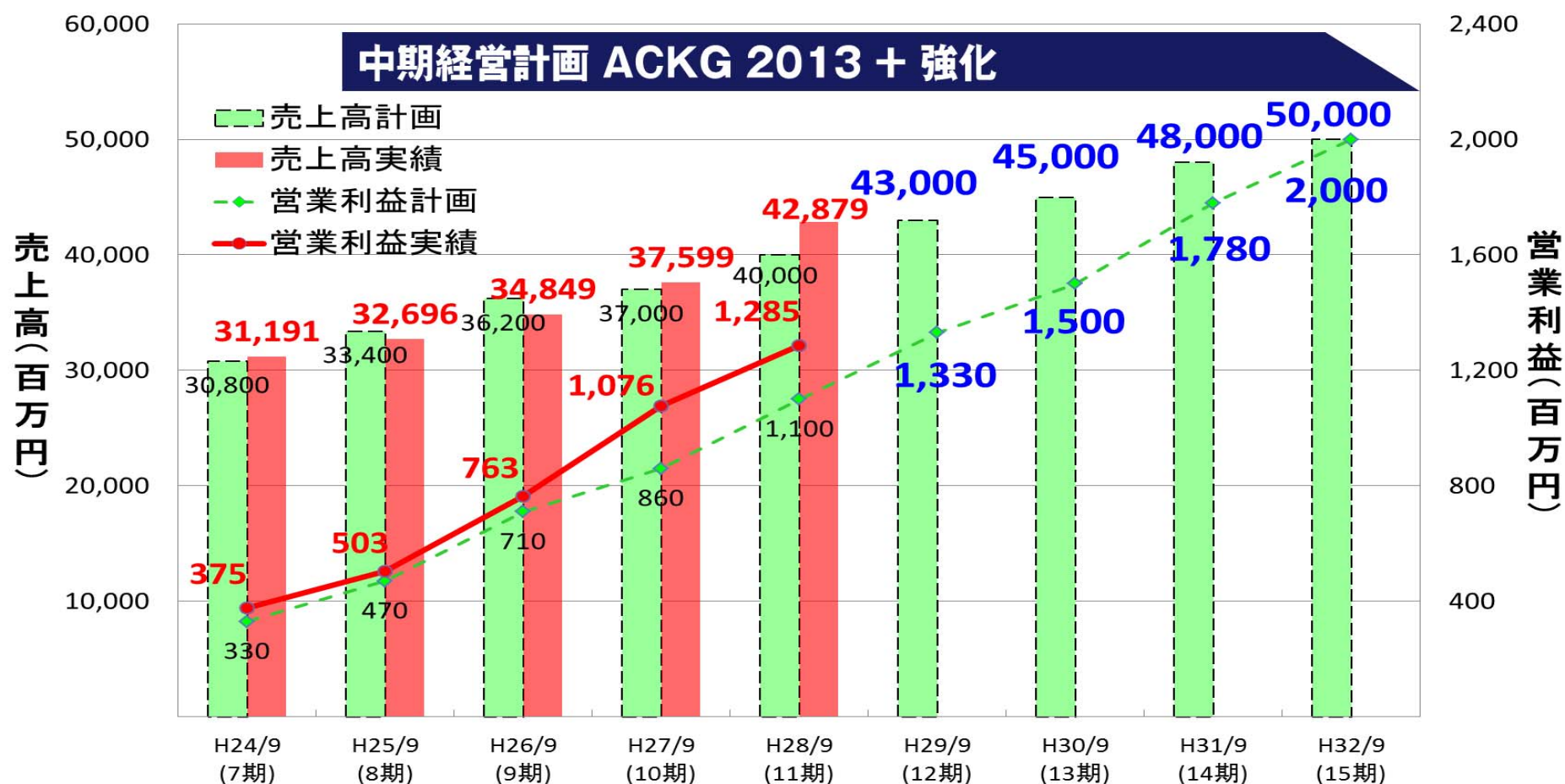
(3)平成29年9月期 売上高の3軸内訳

■重点化事業による事業拡大により、
3軸ともに売上高増加

		(百万円)		
		当期 (H28/9)	来期 (H29/9)	増減
売上高		42,879	43,000	↑ ⁺ (+ 0.3%) ¹²¹
内訳	海外	12,844 (30%)	12,900 (30%)	↑ ⁺ (+ 0.4%) ⁵⁶
	国内公共	22,130 (52%)	22,150 (51%)	↑ ⁺ (+ 0.1%) ²⁰
	国内民間	7,905 (18%)	7,950 (19%)	↑ ⁺ (+ 0.6%) ⁴⁵

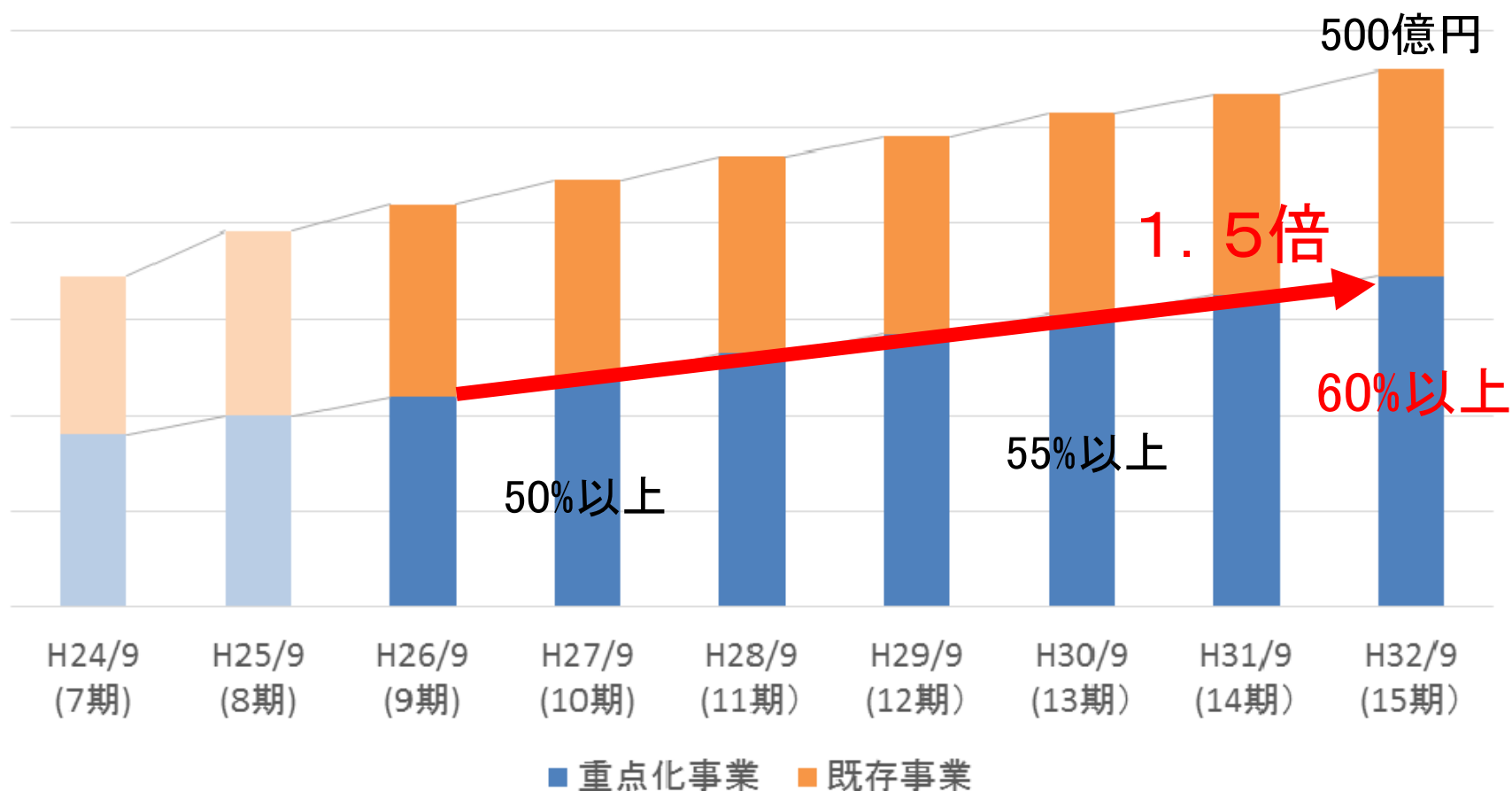
(4)事業拡大

■2020年(平成32年9月期)の目標に向けて、
着実に増収増益



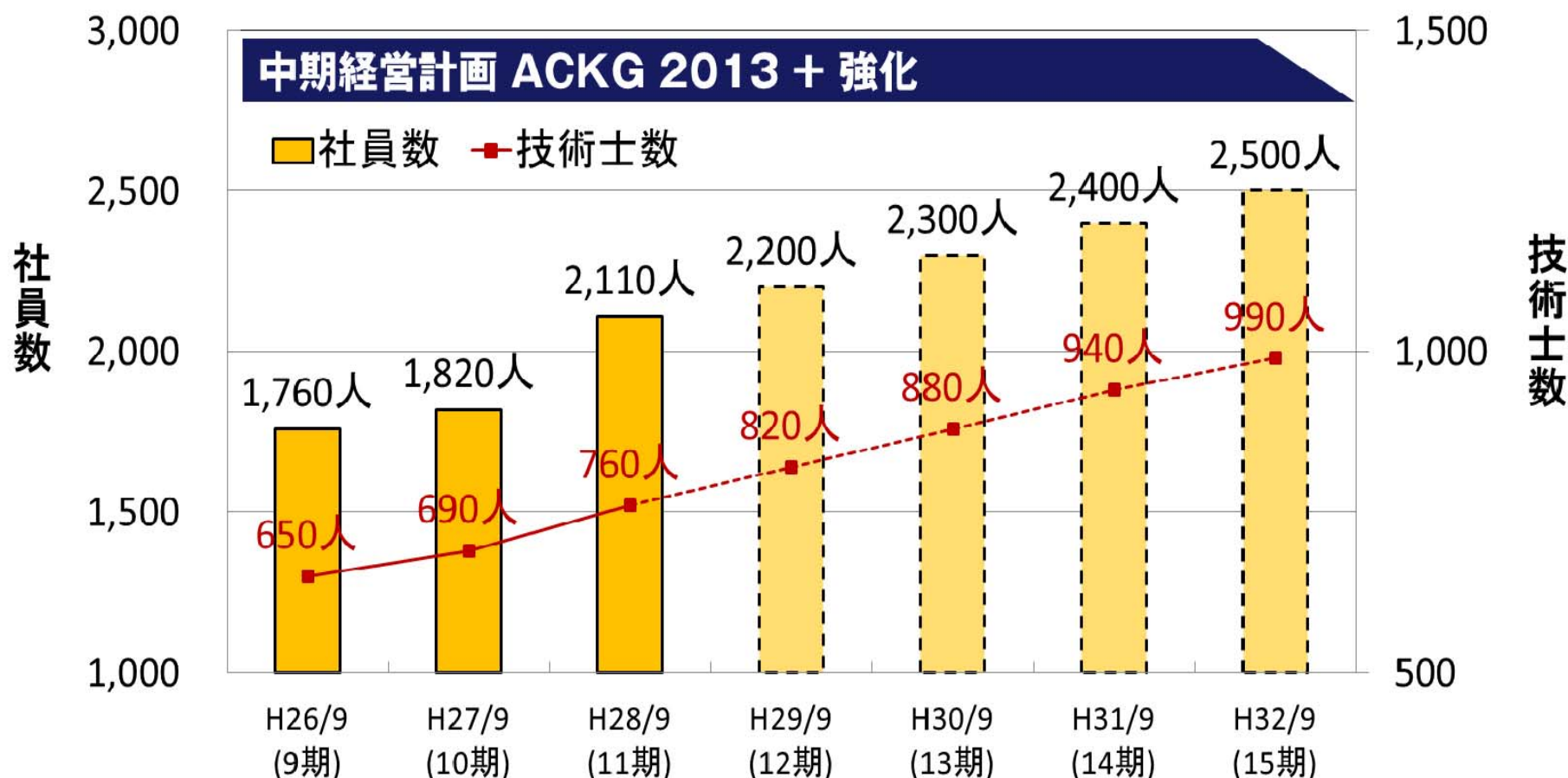
(5)重点化事業の拡大

- 売上高500億円の達成に向けて、重点化事業の受注高を拡大
- 平成26年9月期の1.5倍、全体の60%以上に拡大



(6)人材の確保・育成

- コンサルタント業界における競争力＝「人材」＋「技術力」
- 人材の確保・育成を強化し、受注拡大へ



(7)新規連結会社

多様な専門技術を保有している4社を新たに連結

会社名	創立	主な技術サービス・商品
(株)ジェーエステック	1993年	建設コンサルタント (河川・砂防分野 など)
(株)アキバ	1974年	測量、建設コンサルタント(道路・森林 土木など)、補償コンサルタント など
(株)鈴木建築設計事務所	1967年	建築の設計及び監理業務 など
(株)トータルフリートサービス	2013年	ドライブレコーダーを活用した 交通リスクアセスメントサービス、 車両管理BPOサービス など

未来を想像し、価値を創造する企業グループへ

『世界の人々の豊かなくらしと夢の創造』の実現へ
これからもサービス領域の無限大に
チャレンジしてまいります



本資料および本説明会の説明には、当社（連結子会社を含む）の見通し、目標、計画、戦略などの記述が含まれております。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定に基づいており、将来における当社の実際の業績または展開と異なる可能性があります。

V : 質疑応答



お問い合わせ先



銘柄略称: ACKG

証券コード: 2498



〒151-0071

東京都渋谷区本町3-12-1 住友不動産西新宿ビル6号館

TEL: 03-6311-6641(代) FAX: 03-6311-6642

URL: <http://www.ack-g.com>

(銘柄略称: ACKG / 証券コード: 2498)

問合せ 統括本部 森田 信彦

e-mail: ir-ackg@ack-g.com

本日はご多忙の中、
弊社の決算説明会にご来場いただき、
誠にありがとうございました。

